あじさい新聞

第76号
発行所
ｼﾙﾊﾞｰｽﾃｲあじさい
編集　新聞部
神戸市北区緑町
8丁目12-1
TEL078-583-2233

携帯やパソコン、とかく知識や情報を手っ取り早く得るために通信に頼りがちな昨今、本を片手にとってじっくり読む暇もない？されど、されど、当施設の職員には読書家が少なからずいるのです。
必ずお気に入りの一冊を常に持ち、好きな作家の話になると日頃、口下手な人も語ること語ること・・・。
そんなわけで、職員に協力いただき、本に関する特集を取り上げてみました。お勧めの本の抜粋で『読んでみよう～かな』なんて思っていただけるなら、あなたも・・あじさい読書クラブの仲間入り。

心に残るこの一冊

『こころ』夏目漱石　『ちひろBOX』いわさきちひろ　『ONE PIECE』尾田栄一郎　『失はれる物語』乙一　『流れる星は生きている』藤原てい　『日本でいちばん大切にしたい会社。』　坂本光司　『寄生獣』岩明均　『倚りかからず』茨木のり子　『流転の海』宮本輝　『葉隠の知恵』青木照夫　『ちはやふる』末次由紀　『天使の囀り』貴志祐介

文学作品からイラスト集、ホラーから漫画まで多彩なラインナップ。
心に残ったものは温かさ・驚き・ドキドキ・恐怖・・・。様々な感動がここに。

生き方を変えた一冊

『ドロシーおばさんの通じ合う心』ドロシー・ロー・ノルト　『般若心経』『塩狩峠』三浦綾子　『座右の銘』大橋武夫　『孫子』

「こんな考え方、やり方があったのか！」衝撃を受けて読んだあと人と話すと、同じ本なのに解釈の仕方がまったく違ったなんてことも・・・。

オススメの一冊

『ハリー・ポッター』J・K・ローリング　『カーヴィダンス』樫木裕美　『儚い羊たちの祝宴』米澤穂信　『解夏』さだまさし　『心がスーッと晴れる読むだけセラピー』リチャード・カールソン　『禅　シンプル生活のすすめ』枡野俊明　『ローマ人の物語』塩野七生　『容疑者Xの献身』東野圭吾　『オレンジの壺』宮本輝　『優駿』競馬雑誌　『すべてがFになる』森博司

あじさい職員達が「いつ読むの？」「今でしょ！」とお勧めする珠玉の本たち。趣味が合えばハマるかもしれませんね。

あなたにとって本とは…？

『心の栄養』『娯楽』『安定剤』と答えた人もいれば昔からの定番『睡眠薬』、開くと眠くなるなんて人も・・・。
普段本を読まない方も、あじさい１Ｆロビーの図書コーナーでひとときを過ごしてみては・・・？

恒例あじさい祭り

満を持して！5月19日にあじさい祭りが開催されました！
公開レクリエーションでは笑顔が溢れ、毎年恒例のちらし寿司は美味しいと評判！おかわりされる方もいましたよ（笑）
家族会喫茶では美味しいコーヒーとクッキーが振る舞われ、素敵なティータイムのひとときを過ごして頂きました。そして今年の目玉はなんといっても・・・そう！

風船バレー

ちらし寿司作り

太鼓団Ｄｏｎ努鼓様による和太鼓演奏会！メンバーの中にはお子様も参加されていて、その小さな腕からは想像も出来ない大迫力の演奏に利用者様も感動されていました！利用者様の中には目の見えづらい方や、耳が遠い方もおられます。でも、お腹の奥に響くような太鼓の「振動」を体中で感じとれたことかと思います。それは僕にとっても新鮮な刺激で、是非またお招きしたいと思いました。おかげ様で大好評の末終了致しました！太鼓団Ｄｏｎ努鼓の皆様、あじさい祭りに携わって下さった全ての方々、本当にありがとうございました！

行事委員長　小山

タワーリングゲーム

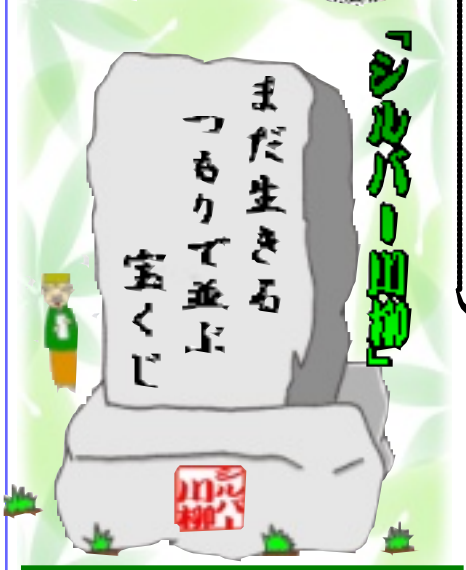
和太鼓演奏

介護風景

先日、入所者Ａさんが逝去された際、ご家族から遺影にする最近の写真がありませんか？とお問合わせがありました。あじさいでは誕生会に記念写真を撮ります。おりしも前月が誕生日だったＡさん。大好きな家族様と一緒に満面の笑みで写っている写真が一枚。介護職員がお式までに間に合うようにとひとっ走り。生前の面影そのままの表情に喜ばれるやら涙を誘うやら。天国でも微笑んでくれているかしら？　介護職員Ｋ

暑中見舞い作り

「シルバー川柳」



社団法人
全国有料老人ホーム協会主催
『シルバー川柳』入選作より抜粋
酒井 具視 様作品

歩き遍路八十八参る

～弘法大師の足跡を辿る～

みなさんご無沙汰しております。
小國です。
つい先日お遍路中に面白い出来事があったので書いてみたいと思います。
ある日、歩いていると後ろから「タッタッタッタッ」と足音が聞こえてきて振り返ると野良犬がいました。犬はそのまま僕を追い越して行き、姿が見えなくなったと思ったら、曲がり角でこちらを振り返って待っているではありませんか。しかし、近づこうとすると走って逃げて行ってしまいます。そしてやっぱり曲がり角でこちらを向いて待っている。
車道を走って行くのは良いのですが、真ん中で振り向いて待っていることもあり、車に轢かれやしないかとヒヤヒヤしながら付いていきましたが犬の方はどこ吹く風…

そんなやり取りを繰り返す事約１時間。途中に脇道や分かれ道もたくさんあったにもかかわらず、結果的に僕の行きたかった方向へと道を間違えることなく案内してくれました。
そうこうしているうちに暑くなってきたので休憩がてら屋根付きのバス停へ入り、犬には道案内のお礼にと手持ちのビスケットを食べてもらいました。
一息ついて「さぁ行くか」とあたりを見回すと犬の姿がどこにもなく煙のように消えてしまいました。試しに「ぴー」と口笛を吹いてみましたが出てくる気配はありません。
そこでふと以前聞いたこんな話を思い出しました。
その昔、弘法大師は犬の道案内で高野山を開いたというエピソードから、それになぞらえてお遍路で道に迷うと『お大師犬』が現われて道案内をしてくれる…という一種の都市伝説。
「そうか、あれが…ありがとうございました。お大師さん」と合掌して先へ進みましたとさ。

３Ｆ介護士　小國

編集後記

あじさい祭りが終われば梅雨本番、夏を迎えるこの季節。新芽も鮮やかに風薫る・・日本語っていいですね。『紫陽花』この漢字も素敵です。四季がある日本、大事にしたいものですね。
編集長　内田

6月の行事予定

カラオケの日6/5(水)　お誕生会　6/8（土）（6月生まれの入所者様）　音楽セラピー　6/14(金)
ﾌﾗﾜｰｱﾚﾝｼﾞ6/18（火）　家族会喫茶　6/22（土）13：30～　買い物ﾂｱｰ未定　映画の日6/24（月）